

日本労働年鑑 第24集 1952年版

The Labour Year Book of Japan 1952

第二部 労働運動

第五編 労農政党

第四章 各政党の選挙成績

一、京都市長および京都府知事選挙 京都市長選挙は二月八日、同府知事選挙は四月二〇日にそれぞれ行われた。この二つの選挙はいずれも社・共・労各党その他民主団体の推す民主戦線統一候補が、自・民両党その他の保守政党連合を代表する候補者を退けて当選し記録すべき結果を残した。

二、参議院議員通常選挙 六月四日に行われた。統計表に現われた数字のほかに注目すべきものとして、共産党提唱になる民主民族戦線得票数は

全国区 一、五八七、一一七

地方区 二、八七七、〇一七

となっている。

三、教育委員会選挙 十一月一〇日に行われた。統計表のほかに注目すべき数字として、都道府県無所属分野の得票数として次のような比率が見られる。

無所属候補

日教組推薦 九、〇八八、九一七(五〇%)

保守党系 九、〇八八、八四八(五〇%)

合計 一八、一七七、七六五(有効投票に対し九四・二%)

右の日教組推薦候補は七〇名で、うち六五名(八、六八四、九五四票)が当選、五名(四〇三、九六三票)が落選した。

日本労働年鑑 第24集 1952年版

発行 1951年10月30日

編著 法政大学大原社会問題研究所

発行所 時事通信社

2000年6月1日公開開始

■ ←前のページ 日本労働年鑑 1952年版(第24集)【目次】 次のページ → ■
日本労働年鑑【総合案内】

法政大学大原社会問題研究所(<http://oisr.org>)